

日本語教育指導者のためのスキルアップ研修を開催しました

期間： 平成 28 年 9 月 17 日（土）～11 月 26 日（土）

会場： 佐久市、岡谷市、安曇野市、長野市

平成 26～28 年度バイリンガル日本語指導者育成講座を修了した方や、地域の日本語教室等で活躍中の日本語指導者の方を対象に、日本語教室を開催する際に必要となる知識やスキルを磨いていただくためのスキルアップ研修を開催しました。

第 1 回：9 月 17 日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 岡谷市

内容： 外国につながる子どもたちの学習困難とその背景

講師： NPO アラッセ 代表 金城 アイコ 氏

参加者： 7 名

講師が代表を務める NPO 団体が実施する、外国につながる子どもやその保護者に対する支援活動について学んだ後、日本の学校に編入学する際に保護者としてどんなことを知っておくべきか・何を準備しておくべきかについて、文化の違いもふまえた上で意見を出し合いました。



第 2 回：9 月 24 日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 長野市

内容： 日本で働くために知っておきたいこと

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

参加者： 15 名

ハローワークの相談員も務める講師が、窓口によく寄せられる相談事項を紹介し、全員で問題の原因や解決方法について意見交換をしました。

また、来日間もない頃に自分自身がどんなことで苦労したか、ニューカマーの同国人にどんなことを日本語教室で教えてあげればトラブルを減らすことができるかについて考えました。



第3回：10月15日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 岡谷市

内容： ロールプレイで日本語をブラッシュアップする

講師： NPO 中信多文化共生ネットワーク 佐藤 佳子 氏

参加者： 8名

日本語の苦手な外国人が、言葉の問題により誤解を招いたりトラブルになったりすることが多い日常の場面をロールプレイで再現しました。

参加者は自分自身の経験もふまえた上で、どうしてトラブルになったのか・どうしたら誤解のないコミュニケーションがとれるか等について意見を出し合いました。



第4回：10月29日（土）

時間： 13:00～16:30

会場： 佐久市

内容： ロールプレイで日本語をブラッシュアップする

講師： NPO 中信多文化共生ネットワーク 佐藤 佳子 氏

参加者： 12名

(内容については第3回と同様です)



第5回：11月5日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 長野市

内容： 雇用に伴う労働関連問題の基礎知識

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

長野労働局 労働基準部 監督課 久間 誠司 氏

参加者： 13名

ハローワークの窓口によく寄せられる相談事項を紹介し、全員で問題の原因や解決方法について意見交換をしました。

また、労働局の久間氏から労働基準法についての講義を受けました。



第6回：11月13日（日）

時間： 13:00～16:30

会場： 安曇野市

内容： 外国につながる子どもたちの学習困難とその背景

講師： NPO アラッセ 代表 金城 アイコ 氏

参加者： 8名

(内容については第1回と同様です)



第7回：11月26日（土）

時間： 13:30～16:30

会場： 佐久市

内容： 外国籍住民の視点から防災の基礎知識を考える

講師： 地域共生コミュニケーター 横谷 マリア 氏

佐久市 総務部 危機管理課 篠原 健剛 氏

参加者： 9名

外国籍住民の立場で横谷氏から、緊急時の連絡先や知っておくべき日本語、災害に備えて家庭で準備しておくべき物（防災グッズ）について、また、佐久市の篠原氏から、市の防災体制について防災マップを使いながら説明いただきました。

実践編：11月25日（金）

時間： 16:00～17:00

会場： 岡谷市

内容： 岡谷市多文化共生推進協議会 講演会

平成 28 年度バイリンガル日本語指導者育成講座修了生 3 名が、岡谷市多文化共生推進協議会の会合において、来日してから生活する上で困ったことや、それをどのように克服したかについて、自分自身の体験を発表しました。

